

中期標準化戦略(概要と目的)

専門委員会・AG名

3GPP専門委員会

1/3

<p>企画戦略委員</p>	<p>澤田 政宏(ドコモ)、中野 裕介(KDDI)</p>	<p>登録委員数</p>	<p>33名/17社</p>
<p>正副委員長 リーダー・サブ</p>	<p>委員長 田村 利之 (NEC)、副委員長 山田郁夫 (ドコモ)</p>	<p>図解</p>	
<p>活動の目的・意義 (新テーマを含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3GPPが策定した技術仕様書は、右記で図解した7つのOPが国内（地域）標準として制定しない限り正式な標準としての効力を持たない。したがって、ITU等で正式な仕様として参照するために、TTC仕様書として制定するためのダウンストリーム作業の承認母体としての役割を担う。 3GPPの主にアーキテクチャ、コアネットワークに関するワークアイテム・スタディアアイテムの状況共有と、技術仕様策定グループ（TSG）レベルの会合状況の共有等を実施し、メンバー企業の標準化戦略策定、製品開発に資する。 	<p>3GPPは、7標準化団体のパートナーシッププログラムである。3GPPが作成する技術仕様及び技術レポートを、TTCを含むこれら標準化団体（パートナー）はダウンストリームして、その標準等の正式文書とする。またパートナーを通じて各企業は3GPPの作業に参加する。</p>	
<p>活動する上での課題</p>	<p>特に無し。</p>		
<p>関連のSDGsゴール</p>		<ul style="list-style-type: none"> 運営・ガバナンス・財務管理等 所属する各Individual Memberが技術仕様策定に参画 ダウンストリーム標準制定 	
<p>標準化方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3GPP-TSGを中心とした移動通信の国際標準化活動に関する、情報共有と意見交換及び関連技術の議論。 3GPPで承認された仕様を、TTC標準として制定（ダウンストリーム活動）、またITU-T/Rへ勧告化を提案。 年4回（6,10,12,3月）の専門委員会会合の開催、及び年4回（6, 10, 12, 3月）の3GPP仕様書ダウンストリーム・TTC仕様書制定を予定。 3GPP Release 14以降に検討されてきた5Gサービスの初版仕様(Rel-15)は完成しており、その機能拡張版(Rel-16)が、今年度完成予定である。また、国内では、今春より5G本格サービスが開始予定であり、5Gの特長である異業種との連携も含めた5Gサービスの普及を促進する。 		
<p>国内外標準化団体動向</p>	<p><u>他国内標準化組織との連携による移動通信標準化作業の活性化と促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 移動通信市場の活性化、更に異業界における5Gの活用に対して、必要な仕様の標準化に対応する。 ARIB、CIAJなどの国内通信関連標準化組織との連携やTTC内関連専門委員会との連携を図り標準化活動を進めて行く。 <p><u>海外の関連標準化組織との連携</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ITU-T/R, IEEE, IETF, BBF, GSMA等との連携に配慮する。 		

重点取り組みと成果	<ul style="list-style-type: none"> 3GPP-TSGを中心とした移動通信の国際標準化活動に関する情報共有と意見交換及び関連技術議論。 3GPPで承認された仕様を、TTC標準として制定（ダウストリーム活動）、またITU-T/Rへ勧告化を提案。 年4回の専門委員会会合の開催、及び年4回（6,10,12,3月）の3GPP仕様書ダウストリーム・TTC仕様書制定を予定。 移動通信網マネジメント専門委員会と綿密に連携して、5Gの普及、Release16の啓発を狙いTTCセミナー開催、さらには、関連業界誌への寄稿、イベントでの講演等を検討。 			
主な活動項目	概況指標	2019年度目標（当初計画時）	2019年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	-	-	
	外部会合への参加・連携状況	3GPP	3GPP TSG会合(6, 9, 12月及び3月)	
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準			
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウストリーム	数	TS/TR：4回（四半期毎） 2019年度中にRel16ダウストリーム仕様制定開始（見込）	ダウストリーム制定 4月5日臨時実施(SIP-SWG依頼) (TS 1件、TR 0件) 6月21日実施(TS 165件、TR 0件) 10月11日実施 (TS 159件、TR 0件) 12月20日実施 (TS 221案件、TR 0件) *3月下旬作業実施～4月制定予定 (約200案件を想定)	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	<ul style="list-style-type: none"> 移動通信網マネジメント専門委員会と連携して、3GPP/5Gの最新技術動向、業際の5G導入事例・動向の「見える化」施策を検討。→関連業界のイベントへの参加、講演のベースとする。 3GPPの最新状況に関する解説セミナー実施 	<ul style="list-style-type: none"> 9月9日 ARIB・TTC共催セミナー「oneM2M/3GPPが支えるIoT・スマートシティの世界”oneM2Mリリース3/3GPPリリース15の標準化最新動向”」を開催 6月17日TTCセミナー「5Gにおけるセキュリティに関する最新動向」への協力実施。 	
	記事投稿、講演会	TTCレポート活動報告、積極的に関連業界誌等への寄稿を検討する。	TTCレポート10月号に上記9月9日のセミナー実施レポートを掲載。	

新テーマ及び重点取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 3GPP-TSGを中心とした移動通信の国際標準化活動に関する情報共有と意見交換及び関連技術議論。 3GPPで承認された仕様を、TTC標準として制定（ダウストリーム活動）、またITU-T/Rへ勧告化を提案。 年4回の専門委員会会合の開催、及び年4回（6,10,12,3月）の3GPP仕様書ダウストリーム・TTC仕様書制定を予定。 移動通信網マネジメント専門委員会と綿密に連携して、5Gサービスの普及を目的としたTTCセミナー開催、さらには、関連業界誌への寄稿、イベントでの講演等を検討。 3GPP活動に関する新たなトピックの議論実施を検討（トピック例：3GPPにおける日本勢のプレゼンス考察）。また、他専門委員会との情報交換に関して有用性の議論を実施予定 			
主な活動項目	概況指標	2020年度目標（当初計画時）	2020年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数		-	
	外部会合への 参加・連携状況	3GPP		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準			
	TS/TR/SR	0件/0件/0件		
③ ダウストリーム	数	TS/TR 4回(四半期毎) Q1ダウストリームから作業の対象に Rel-16が追加となる予定		
④ プロモーション 普及推進	セミナー	・移動通信網マネージメント専門委員会と連携して5G Rel-16セミナー開催。 -TTCで初回Rel-16ダウストリーム作業完了以降のタイミングで、Rel-16特長機能を紹介～5Gサービスの普及を促進		
	記事投稿、講演会	TTCレポート活動報告、積極的に関連業界誌等への寄稿を検討する。		